

平成9年

1

No.281

あけましておめでとーございませう 今年はおくの年だもー



田口正一さん（中条第二／町畜産振興協議会長）の牛舎にて

写真は生後26か月、体重約700kgの黒毛和牛。
「牛歩でもいい。一日一日を一步ずつ着実に前進する、
そんな一年にしたい」と、田口さん。

新年のご挨拶…………… P.2～P.3

12月定例町議会報告…………… P.4～P.7

海外研修助成事業・レポート…………… P.10～P.11

（この広報紙は環境保護のため再生紙を使用しています）

休日在宅
当番のお知らせ



月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
1/12	村上医院 (☎63-4600)	見附南医院 (☎63-4477)
1/15	内島医院 (☎66-2446)	金井医院 (☎62-0116)
1/16	見附市立病院 (☎62-2800)	
1/19	見附市立病院 (☎62-2800)	
1/26	田崎医院 (☎62-1122)	寺師医院 (☎62-0137)
2/2	見附市立病院 (☎62-2800)	
2/9	星野(弘)医院 (☎62-0998)	石川医院 (☎66-2140)
2/11	山喜医院 (☎62-0646)	佐々木医院 (☎62-2357)
2/16	見附市立病院 (☎62-2800)	

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

—12月末日現在・(前月比)・**前年比**—

人口	13,129人 (+10)	[+131]
男	6,426人 (+3)	[+56]
女	6,703人 (+7)	[+75]
世帯数	2,964戸 (+3)	[+67]

今月の納税

- 町・県民税(第4期)
- 国民健康保険税(第9期)
- 国民年金(1月分)

納税は便利な口座振替をご利用ください。

- 消防車・救急車の要請は ☎119
- 火災発生場所のお問い合わせと無憂苑斉場の申し込みは与板郷消防署 ☎0258(72)2572



あけましておめでとーございませう。大晦日から元日にかけて穏やかな天候に恵まれ、すがすがしく晴れやかな気持ちで新たな一年の始まりをお迎えることと思います。年末年始をみなさん、いかがお過ごしになりましたか？一年の不摂生が祟ったのか、年の瀬に風邪をひき、高熱と激しい関節痛により丸三日間、布団の中でうなされていた私。

正月三が日を過ぎたころにようやく回復し、遅まきながら子どもをつれての初詣。運だめしにと私の引いたおみくじには「大吉」の輝く二文字が。「中吉」と「末吉」だった二人の娘を尻目に思わずニッコリ…。とにもかくにも、健康を第一に心掛け、充実した日々を送りたいものです。本年も「広報なかのしま」をよろしくお願ひいたします。

＊編集後記＊

新年のご挨拶



中之島町長
榎山 彥男

参加と連携のもとで

明けましておめでとうござい
ます。

皆様にはお健やかに新しい年
をお迎えのこと、心からお慶び
申し上げます。「二年の計は元旦
にあり」とか、今年も明るい希
望のある良い年にしたいもので
す。

今年の干支は「丁丑」(ひのと・
うし)。ひのとは「火の戸」と
も「日の戸」とも譬えられ、明
るく周りを照らし、しかも盛ん

な勢いと力強さを表すとともに、
丁度良いなど縁起の良い意味の
文字として使われます。そうし
たことから、たとえ牛歩と言わ
れようと一歩一歩大地を踏みし
めながら、力強く前進する年で
ありたいと希っています。

ところで、昨年は町制施行十
周年の年として各種の行事に明
け暮れましたが、幸いに皆様の
ご理解とご協力によってどの事
業も予期以上の成果をおさめる

ことができました。ことに皆様
の力づくりあげられた「中之
島音頭」は、一万三千町民の心
をつなぐ絆として大きな力をな
すものと思います。何によらず
「参加」と「連携」の心が町お
こしの原動力ではないでしょう
か。

さて、今年はいこれらの成果を
踏まえて更なる前進を企てる年
であります。それは、二十一世
紀の町の姿を求めながらの第一
歩ということにもなります。

幸い、近く北体育館も完成し、
町民文化センターとともに町の
文化と健康づくりの両拠点が揃
うことになりました。しかも、わ
が町の最も恵まれた自然環境で
ある「水辺空間」を活かす事業
も着々と進められています。

また、穀倉中之島にふさわし
い基盤整備や構造改善事業の進

行とあいまって、営農態勢も整
いつつあります。更にまた、第
二次流通団地の整備によって、
調和的な産業構造も整っていき
ます。
やはり豊かで幸せな生活は、
経済と文化の相関の上に成り立
つと信じます。

先般の「未来トークinなか
のしま」でも、小学生から若い
人たちまで、多くの夢が語られ
ました。現在の世情は、かなら
ずしも「楽しい」とか「住みや
すい」とは言えないことも多い
と思います。

しかし、希望なきところに幸
は絶対に来ません。今年も知恵
を出し合い、力をあわせて良い
汗を流しましょう。



中之島町議会議長
池田 正

新たな町づくりに向けて

新年あけましておめでとうござ
いませす。

皆様にはお健やかに希望に満
ちた新年をお迎えのことと心よ
りお喜びを申し上げます。又、
昨年中は町議会に一方ならぬご
理解とご協力を賜わり厚くお礼
申し上げます。

願ひみますと昨年の社会経済
状況は依然と低迷する経済、新
食糧法施行後の農業問題、病原
性大腸菌O-157の大発生、

沖繩問題、又、十月には政治改
革のもとに改正された小選挙区
比例代表並立制による初めての
衆議院議員総選挙の執行等々、
激動の一年であったかと思いま
す。引き続き、国の膨大な国債
残高の解消に向けた行財政改革
の推進が行われるものと考えら
れます。

その主力をなすものが、規制
の緩和と地方分権の推進であり
ます。更に二十一世紀を目前に

控え、国際化、高度情報化、少
子化、高齢化問題等々、地方の
責任と行政需要は益々量、質の
増大と住民ニーズの多様化、複
雑化が考えられます。これに対
応するには、職員の能力開発及
び人材の育成、又、議会本来の
機能発揮とチェック機能の充実
強化が急務と思えます。

一方、我が町の昨年は、昭和
六十一年十月一日の町制施行以
来、十周年という大きな節目の
年に当たり、記念式典をはじめ
中之島音頭の誕生による夏まつ
りの実施等、数々の十周年記念
事業が展開され、いずれも町民
の積極的な参加のもとで盛會裡
に終了することが出来ました事
はご同慶に堪えないところであ
ります。又、農業農村整備事業
の促進、信条保育所の建設、ス
ポーツの拠点施設である北体育

館の建設、平成九年四月から一
部供用開始される公共下水道処
理場の竣工等々、第三次総合計
画に基づく町づくりが順調に推
進されて来ております。
平成九年度は、今後の町の指
針を定める第四次総合計画の策
定の年を迎え、広く町民のニ
ズを反映され、又、諸問題の解
決に向けての具体的施策が示さ
れるものと期待するものであり
ます。議会としても、豊かな自
然と活力ある町づくりのため、
積極的に協力する覚悟でありま
すので、どうぞ本年も相変らぬ
ご支援とご協力をお願い申し上
げます。
年頭にあたり、我が町の限り
ない発展と町民皆様のご健勝と
ご多幸をご祈念申し上げます。
新年のごあいさつとします。

一般会計補正予算案など 七議案を可決

十二月定例町議会は、十二月十七日（火）から四日間の会期で開催され、二十日（金）に閉会しました。
町政に対する一般質問のほか、一般会計補正予算案や条例改正案など七件の議案について審議され、いずれも原案どおり可決されました。
主な内容は次のとおりです。

【一般質問】



堀 一郎 議員

消費税率の引上げと 地方財政について

四月から実施が予定されている政府の税制改革関連の措置による地方財政への影響はどうか。自治省の試算では、地方全体で一、五六〇億円の減収とのこと。当町における実態についての試算をお願いしたい。また、

消費税率の五％への引上げについての町長の見解を伺いたい。

〔町長〕

現在のところ、消費税の税率の引上げが、町の歳入の減収にはならないのではないかとの見解をもっています。

税制改革関連措置による地方財政への影響については、自治省が平成六年十一月の税制改革に伴う地方税財政措置として、また、県でも住民税の恒久減税分、地方税の創設、消費譲与税の廃止の三項目の中で試算をされています。しかし、消費税から地方交付税交付金に充てられる率の引上げなど、多くの要素を考慮し、非常に複雑な計算に

よって算出する必要があることから、今の段階で町の増収・減収といったことについての試算は難しい状況にあります。

輸入米、政府米を 海外援助に

日本共産党新潟県委員会は、

「輸入米、政府米を海外援助にまわせ」の運動に取り組んでいく。県内の多くの農協からも賛同を得ている。政府米の海外援助輸出の課題は、国連食糧農業機構が地球規模の行動を呼び掛けており、また、政府段階でも各省間の調整がなされているが、このことについての町長の見解はどうか。

〔町長〕

今年の生産調整については、皆様方のご理解とご協力をいただく中で目標を一〇〇％達成できたことに感謝いたします。

これ以上、生産調整が強化されれば、農業の崩壊につながるという見解はもっていますし、そうならないよう、さまざまな運動もしているところです。輸入米や生産調整の問題は、米の需給に関するものであり、これと海外援助の問題は別のこ

と。両者を関連づけて考えることではないかと思っています。



吉田 貢 議員

信条保育所・老人いこいの家の 管理運営について

地域の待望久しかった信条保育所並びに老人いこいの家も完成の運びとなった。この施設に指導的な人を配置し、老人と子どもとの交流や共同事業の開催等を積極的に推進してほしい。また、施設の利用にあたり、サンパルコなかのしまや刈谷田荘との関連で、居住地区による指定等がなされるのか。さらに、特別養護老人ホームの町単独建設等、今後の福祉施設の拡充の構想は。

〔町長〕

信条の福祉施設は、老人いこいの家として建設しており、大字中之島地内の「刈谷田荘」と同じ性格を持つものです。しかし、機能的にはサンパルコなかのしまにも同様の施設があり、

この三施設は相互に関連を持ちながら運営されていきます。

利用にあたっては、地区の指定等の制限は設けず、利用規程に基づき、広く町内外のみならずから大いに活用していただきたいと思っています。

将来の問題を考えると、サンパルコなかのしまのデイサービス利用者が増大していることから、県で実施しているコミュニティデーデイホームモデル事業の導入について前向きに検討していきたいと考えています。また、特別養護老人ホームなどの施設については、一部事務組合等としての対応の中でベッドを確保しており、現在のところ町



信条保育所・老人いこいの家「さくらの家」

単独での施設設置の計画はありません。

信条地区の上水道の 給水改善について

信条地区の給水改善は住民の長年の懸案となっている。今年度、町として小沼・下沼間の水道本管の口径拡大を実施し、改善が図られたことを高く評価している。しかし、大規模な各種事業推進の影響による水圧の低下や工事費の減少等の懸念もある。今後の給水改善に関する町長の見解は。

〔町長〕

見附市ガス水道局と協議し、道路改良など関連づけながら今後も給水能力の向上に努めていきたいと思っています。

見附市の給水能力はまだ余裕があると聞いていますが、町内の給水管の老朽化により今以上の水圧をかけられないというのが現状ですので、配管の布設替えについて努力しているところです。

なお、大津津分水洗堰改築工事に伴い工事関係者の事務所・宿舍等が設置され、そこへの給水管の布設が決まっていますが、

現在、安定供給に向けての見附市ガス水道局との折衝を行っている段階です。

行政の情報化の現況と 将来の見通しについて

インターネットに象徴される情報化の進展は、日常生活、社会環境を大きく変化させている。各市町村でもOA化が進み、広い分野で事務の電算化が図られている。町の行政サービスの向上に向け、今後の戸籍事務の電算化計画と実施の見通しはどうか。

〔町長〕

戸籍事務の電算処理はプライバシー保護の問題から、かつては厳しい制約がありました。OA化採用の法改正により現在ではこれが可能になっています。しかし、戸籍に関しては国からの機関委任事務であり、導入に際しては法務大臣の認可を受けることになっています。

当町における電算化については、平成九年から十年にかけて除籍改製原戸籍の登録やシステムデータベースの整備を行う計画であり、平成十年からの稼働をめざしているところですが、

二十一世紀に向けての 教育のあり方について



久保 悌二 議員

小・中学校の統合、文化センターの完成、北体育館の建設と町の教育環境の充実が図られている。しかし、登校拒否児童・生徒や少年非行の増加等、昨今の時代を反映した新たな問題も生じている。学校と保護者、地域とが一体となって健全育成対策に真剣に取り組まなければならない。

二十一世紀に向け、町を担う子どもたちに対する教育について、どのような視点で進めていくのか。

〔教育長〕

第十五期中央教育審議会の第一次答申の中で、「ゆとりのある中で生きる力を育成することが大切である」ということがいわれています。生きる力一人間として実践力一をゆとりの中で育んでいく。具体的には①いじめ

や不登校を学校だけの問題とせず、社会全体に向けられた問題として受け止めたうえで、子どもの個性を尊重した育成②学校・家庭・地域社会が手を携えての取り組み③偏差値に代表される知識を教えこむ教育から、自分で考える教育への転換④ゆとりある教育環境でのゆとりある教育活動の展開⑤家庭の教育力の向上と野外自然体験の尊重などが重要だとしています。

当町でも、小学五年生の宿泊研修である「元気塾」、少年球技大会、夏休みの絵画教室、乳幼児家庭教育学級、駅伝競走大会等々、地域やPTAのみならずと一体となったさまざまな取り組みをしています。中教審の答申にある「生きる力」を育むという視点で、これらの行事をあらためて見直すことも必要であると考えています。ポランテアやスポーツ活動が親子を含めた中で更に望ましい方向に進むこと、そして、教育の原点に戻り教師を敬うことが大切だと思っています。

〔町長〕

子どもは社会の一員です。子どもは親の鏡、家庭をそのま

ま映しだしているのが子どもの姿であるともいわれます。同じことが社会についてもいえると思います。学校で問題が起きれば、それは社会の問題です。子どもは親をみて育つということをしつかり自覚しなければならぬと考えます。

今後の町の教育行政については、生涯学習の中における子どもの教育、生涯学習の中における町づくりということを常に考えていかなければならないと思います。中教審の答申にあるゆとりの中で「生きる力」を育むことをみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

ゴミ処理対策について

日常生活が近代化し、生活が便利になるにつれ、ゴミをめぐる問題が大きく取り上げられるようになった。当町でも住宅地開発や工場誘致等により、ゴミの量が増加傾向にある。リサイクルを促進する分別収集や減量化のための有料化などの対策について、また、焼却により有害物質を発生させる製品の販売・使用を規制する法律の制定を求めていくことについて

の見解は。

〔町長〕

平成九年のリサイクル法の制定に伴い、現在の三種別の収集を七種類にしていきたい。具体的な計画をつくり、取り組んでいきたいと思っています。

ゴミ収集の有料化については、将来的には避けて通れない問題だと考えています。現在、県内で有料化を実施しているのは二十四市町村であり、今後大きく広がっていくものと思います。三島郡清掃センター組合でも、有料化に向け、全体としての一つのモデルを示そうということで、検討する予定となっております。ゴミの投入割合による当町の組合負担金も多額となっております。財政的な面からも、今後みなさんのご理解をいただきながら有料化について検討していきたいと考えています。

なお、有害製品等の問題については、製造を規制するというようなことはなかなか難しいことだと思えますので、その処理の仕方によって解決を図っていく方向での対策が必要だと考えます。

次期町長選挙について

平成九年十一月で任期満了となる樋山町長の四期目出馬の意向はどうか。

〔町長〕

平成九年十一月十五日まで任期がありますし、いまの仕事を進めることに精一杯であり、次期選挙のことについてはまだ何も考えていない状況です。



池田幸夫 議員

平成九年度事業

並びに予算計画について

第三次総合計画も平成九年度が仕上げの年となる。新年度予算編成時期を迎え、計画の実施についての見通しを伺う。

また、活力ある町づくり、住みよい環境づくりのため、新規住宅地造成の際にゴミ収集場所、集会所の設置と調整池の適切な管理を徹底させるべく町条例の制定について考えたらどうか。

〔町長〕

総合計画の基本構想や施策の大綱といったものは、大きな目標・願望であり、それに向かって少しでも前進をしているというくらい方をしなければならぬと思います。3か年のローリング方式により具体的な事業計画を毎年定めている実施計画については、ほぼ達成できていると考えています。ただ、高速バスストップの設置については、法的な問題により実施計画からは削除しましたが、その実現に向け、ほかの地域の例を参考にしながら、民間ベースでの取り組みの手法についての検討を進めているところです。

〔町長〕

第四次総合計画については、現在の第三次計画の延長線上にあるものですので、これを十分に評価・検討する必要があります。思います。

行政改革や財政再建といった問題がさかんに取り上げられている中、特に公共投資については、いわゆる「ばらまき」方式ではなく、重点的・計画的な取り組みをしていかなければならないと考えます。また、シンポジウムなどで参加者からいただいたご意見を基にして素案をつくり、できるだけ町民のみならず自らによるプランというものに近づけていきたいと思っています。

第四次総合計画の基本的な方針について

平成十年度からの第四次総合計画策定の基本方針について伺う。継続される大型事業の終了後、たとえば広域行政圏での高齢化対策としての保養・福祉施設の建設などの構想はあるのか。地域住民からの強い要望のある上通小学校グラウンドのナイター設備についてはどうか。また、目玉となる新規事業についての計画は。

次のとおり いずれも 可決されました

- 条例関係
- 予算関係
- その他

町単独の土木事業について

本年度計画された道路改良舗装のうち、まだ着工していないところがある。地権者の買収同意の問題や経費の問題等もあるが、早急に取り組んでいただきたい。

また、施工期間が過ぎても工事が完了しない現場もある。天候等の影響もあるが、着工後、できるだけ短期間で終了するよう、町の監督・指導の強化を望む。

〔町長〕

土木工事の問題については、業者のみなさんによくお願いをしています。ただ、基本的に思っているのは、よほどのことではない限り、たとえばペナルティーのみでは、人は動かせないという立場です。「ペナルティーがあるから」ということでは、人間社会は非常に寂しいものになってしまうという思いです。

〔条例関係〕

中之島町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

- 市町村民税（個人・法人）
△一、〇〇〇千円
- 固定資産税
△七、六〇〇千円
- 新生産調整推進対策地域調整推進事業費補助金
八三、七六五千円
- 湛水防除事業債
四四、一〇〇千円
- 県営土地改良事業債
三一、一〇〇千円
- 北体育館建設事業債
四八、八〇〇千円

〔予算関係〕

専決処分（一般会計補正予算第五号）をした事件の承認について

- 十月二十日執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る五、二五二千円の追加補正です。
- 一般会計補正予算（第六号）について

- 二二二、三八九千円の追加補正です。
- 人件費を除いた主な補正内容は次のとおりです。（△は減額）

- 広域営農団地農道整備事業南蒲原南部地区地元負担金
五一、四八七千円
- 北体育館建設工事請負費
△一八、二九七千円
- 公共下水道事業特別会計補正予算（第三号）
四五、八四八千円の減額補正です。
- 主な補正内容は次のとおりです。（△は減額）
- 〔歳入〕
- 成人病総合健診補助金
△一、二六九千円
- 一般被保険者療養費保険者負担金
八七〇千円
- 予備費
一、二七〇千円

〔その他〕

- 新たな農業・農村基本法の制定を求める意見書の提出について
- 農業・農村の安定的、継続的な発展に向けての新たな農業・農村に関する基本法の制定を国に対して要望します。
- 除籍簿、除かれた戸籍の附票等の保存期間の延長に関する意見書の提出について
- 長寿社会の中、除籍簿、除かれた戸籍の附票、除かれた住民票の保存期間の延長を国に対して要望します。

町の家計簿を公表します

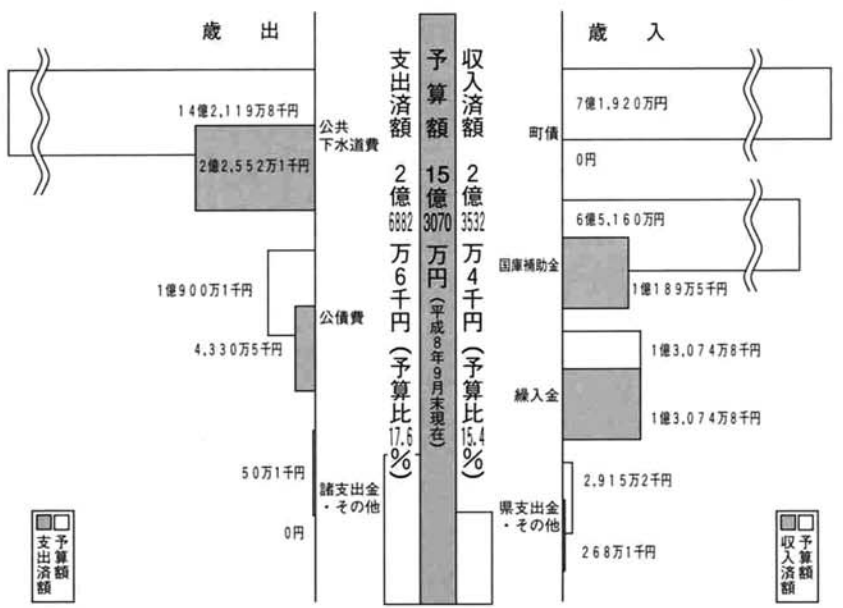
平成8年度予算の執行状況（9月末現在）

町の財政がどのように運営・執行されているのかを知っていただくため、年2回、財政状況を公表しています。
今回は、平成8年度一般会計及び各特別会計予算の9月末現在の執行状況についてお知らせします。

平成8年度一般会計予算額 **48億7,180万7千円** (平成8年9月末現在)

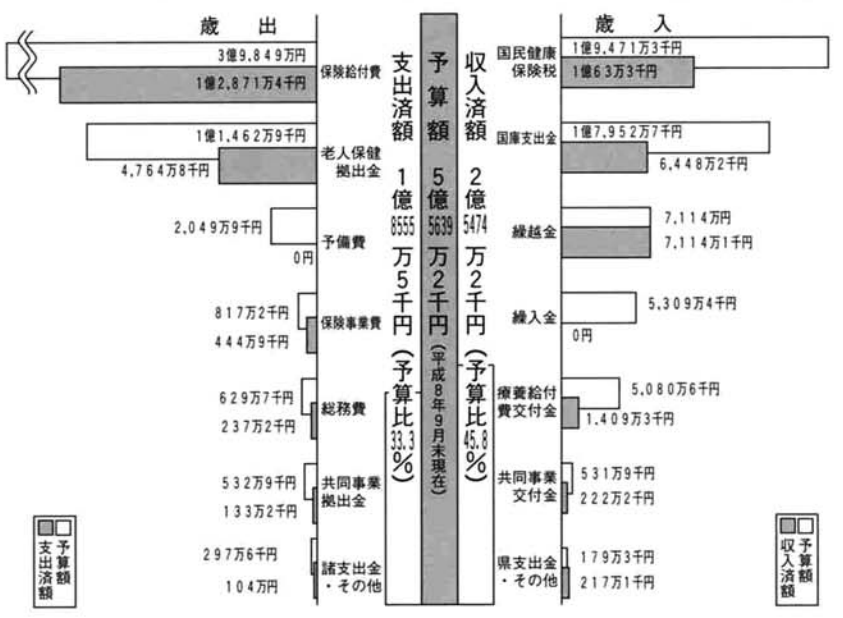
収入済額 **26億470万4千円** (予算比 53.5%)

支出済額 **19億3,029万2千円** (予算比 39.6%)



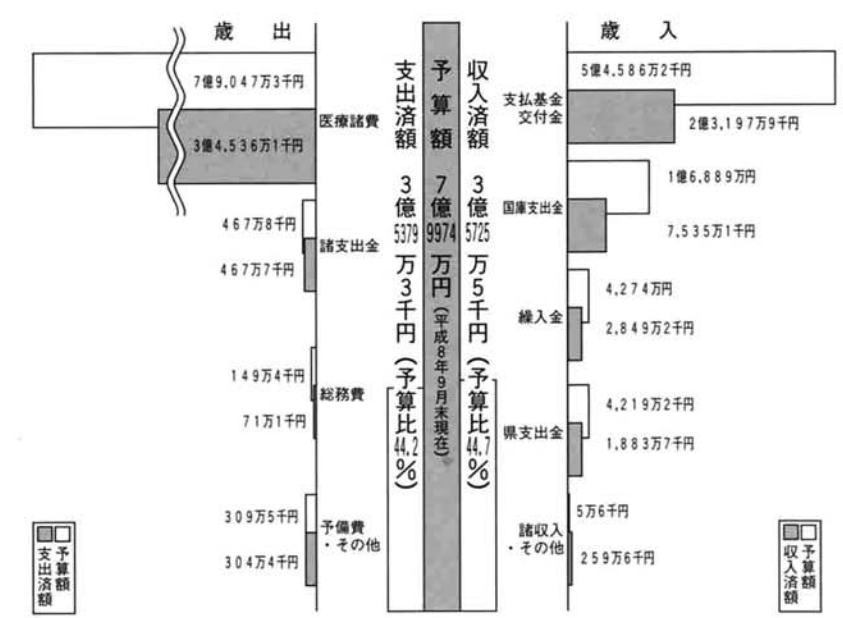
当初予算十四億六千三百七十万円を計上、その後、六千七百円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は十五億三千七百七十円となりました。
収支状況は、歳入が二億三千五百三十二万四千円、歳出が二億六千八百八十二万六千円、差引現在高でマイナス三千三百五十万二千円となっていますが、これは国庫支出金及び町債の未収入によるものであり、不足分については一時借入金による資金調達を図る中で財政運営を行い、年度末には収支の均衡が保たれる見込みです。

公共下水道事業特別会計



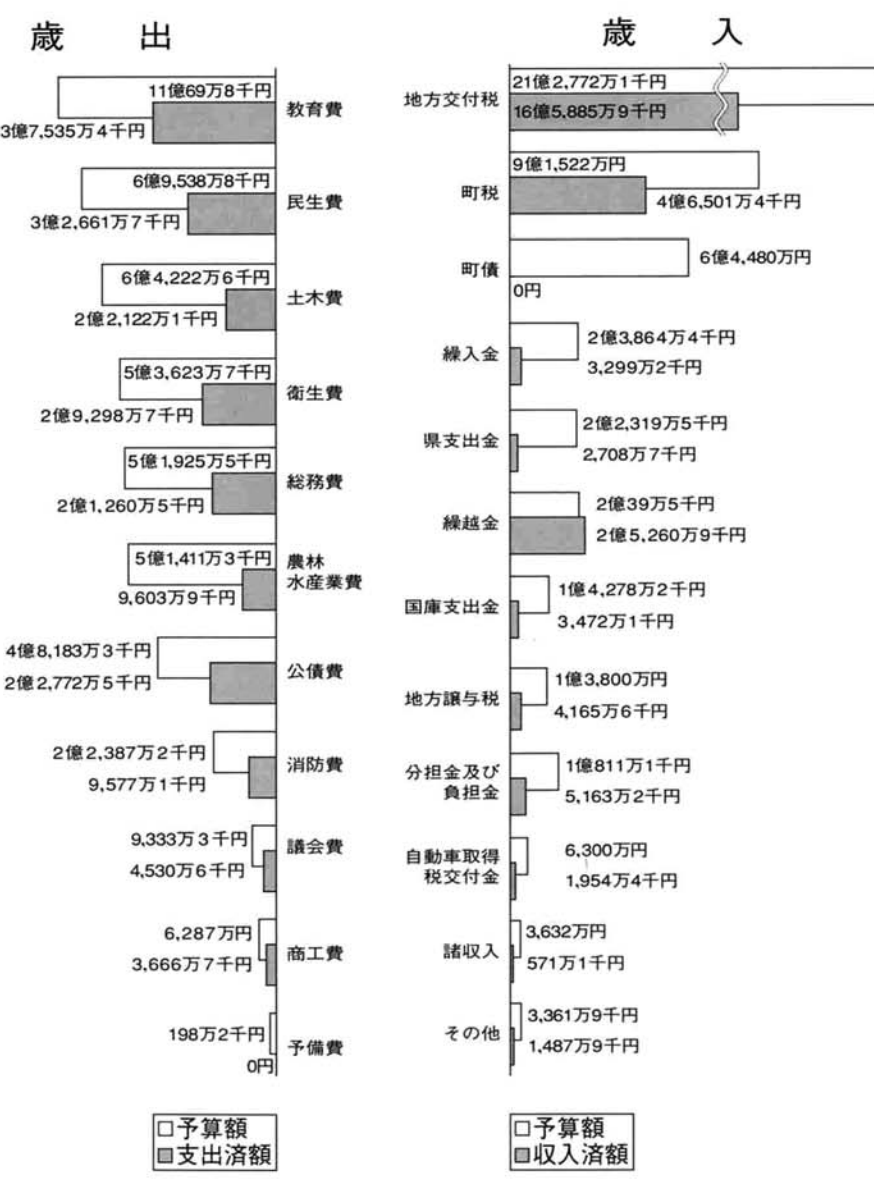
当初予算五億四千九百七十七万六千円を計上、その後、七百二十一万六千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は五億五千六百三十九万二千円となりました。
収支状況は、歳入が二億五千四百七十四万二千円、歳出が一億八千五百五十五万五千円、差引現在高で六千九百八十七万七千円となっており、資金繰りは順調に行われ、今後も健全財政を維持する見込みです。

国民健康保険特別会計



当初予算七億九千二百二十万円を計上、その後、七百七十二万円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は七億九千九百七十四万四千円となりました。
収支状況は、歳入が三億五千七百二十五万五千円、歳出が三億五千三百七十九万三千円、差引現在高で三百四十六万二千円となっており、資金繰りは順調に行われ、今後も健全財政を維持する見込みです。

老人保健特別会計



一般会計

財政の健全化と行政の簡素化・合理化を推進し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹することを方針に、当初予算四十七億八千二百二十五万円を計上しました。

その後、町制施行十周年記念関係事業費、過年度分税収還付金等、土地評価用図面作成業務委託料、国民健康保険特別会計繰入金、保育所・学校給食備品等購入費、信条保育所・老人いこいの家備品購入費、ふれあいセンター整備事業補助金、農村総合整備事業工事請負費、農業集落道集落排水路整備用地購入費・物件等補償料、公園施設工事請負費、町道改良工事請負費、防火水槽新設工事請負費など、一億六千三百五十八万二千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は四十八億七千八百八十万七千円となりました。

繰入金、保育所・学校給食備品等購入費、信条保育所・老人いこいの家備品購入費、ふれあいセンター整備事業補助金、農村総合整備事業工事請負費、農業集落道集落排水路整備用地購入費・物件等補償料、公園施設工事請負費、町道改良工事請負費、防火水槽新設工事請負費など、一億六千三百五十八万二千円の追加補正を行い、九月末現在の予算総額は四十八億七千八百八十万七千円となりました。

収入済額は、歳入が二十六億四千七百四十四万四千円、歳出が十九億三千二百九十二万二千円、差引現在高で七億四千四百四十二万二千円となっています。今後の資金繰りは極めて厳しい状況にありますが、一時借入金等で資金調達をしながらの財政運営を図り、会計閉鎖期までには国庫補助金及び起債等の歳入により健全財政を維持する見込みです。

中之島町 海外研修レポート



後列左から長谷川添乗員、大野さん、佐々木さん、松井(敏)さん、石田さん、佐々木助役、松井(友)さん、現地ガイド謝さん、前列左から平賀さん、大竹さん、室橋さん、佐野さん、岩崎さん、鈴木さん (マレーシア 独立広場にて)

シンガポール・マレーシアの六日間

視察団長(中之島町助役) 佐々木保男

来るべき21世紀は高齢化、情報化、国際化が進むといわれ、我が町もこれらを視野に入れた各種施策が行われています。従来からの海外研修助成制度

(研修先を含む日程等は参加者自身の企画による)を、本年は町制施行十周年記念事業の一環として町で企画した研修について広く町民より公募、12名の視察団で無事研修を終えることができました。

この意義ある視察団に、団長

として参加できましたことはこの上ない喜びであり、ここにその内容について順を追って報告いたします。

11月12日早朝、役場前よりジャンボタクシーに分乗し長岡駅へ。我が一行の旅が始まった。新幹線、成田エクスプレスを乗り継ぎ成田空港へ。搭乗手続を経て12時55分発で一路クアラルンプールに向かう。約7時間でクアラルンプール空港到着。時

差1時間、現地時間PM8時過ぎ、宵闇のマレーシアであった。

翌日は、マレーシアの首都クアラルンプールを現地ガイド・謝さんの手際よい説明を聞きながら視察。目に付くのは高層ビル、それも銀行のビルがほとんど。その上、建設中のビルもかなりある。一方、屋台の店が立ち並ぶ昔ながらの通りもあり、新旧が渾然と街を形成している。

マハティール首相は2000年までにスラム街を一掃し、先進国の仲間入りを果すべく政策を推進しているとのこと。国民はマレー系、華人系、インド系の多民族国家。日本の経済進出も顕著。建設分野をはじめ電気電子、自動車等々。特に、初の国産車「プロトン」は三菱との合併会社で生産。自動車に關して続ければこの国は車検制度が無く、我々の感覚からすれば廃車処分にした方がいい様な車も目抜き通りで見受けられる。又、日本製のオートバイが庶民の交通手段として重宝がられている。

年間平均気温が27〜28度で天然資源(スズ・ゴム・銅など)や果物が豊富なこの国も、マハティール首相の下で2020年

を目標に着実に前進していることが感じられる。夕食はレストランシアターでバイキングスタイルのマレー料理と竹を使った民族舞踊を楽しむ。

11月14日、ホテルで朝食を済ませ、クアラルンプール第二空港へ向かう。市街地を抜けるまではかなり渋滞したが、その後はスムーズに流れる。道路整備も着々と進んでいることが車窓からも伺える。近年人気が高いマレー鉄道(オリエント急行)でシンガポールに入国する方法もあるが、今回は約50分のフライトでシンガポールのチョンギ空港に到着。空港より専用バスで市街地に向かうにつれ、高層ビルが林立。道路は整備され、分離帯並びに歩道には南国特有の樹木や花が整然と並び、予想に違わず美しい国というのが第一印象。車内で現地ガイドの説明「人口約300万人、華人系75%、マレー系15%、インド系10%。面積は淡路島程度。タバコ、ゴミの投げ捨ては罰金刑最高8万円、通報者に謝礼金がでる。車は超高級品、すなわち国産車は無くすべて輸入車。関税率は200%近くと相当高



シンガポールの象徴「マーライオン」

参加されたほかの11名の方々から、一言ずつメッセージをお寄せいただきましたのでご紹介いたします。

(敬省略・順不同)

平賀 日登美(中之島第七) 海外研修で一番印象残った事は、シンガポールの象徴である「マーライオン」をこの目で見られた事と、夜のオーチャード通りの一足早いクリスマスイルミネーションがとてもきれいだった事に感激しました。

佐々木 進(中条宮村) 今度は町の海外研修事業に参加させていただきありがとうございます。私が感じた事は、外国に行く時は予備知識を持つ、特に日常会話くらいは勉強して行くべきだということです。また、その国の何を学びとろうという目的意識をはっきり持つ事だと思えます。単なる観光旅行として終わらせない為にも。

松井 敏子(中之島第六) 南国ムードいっぱいのか国を訪ね、リゾートとショッピング、いろんな方との出会い、経験があり、とても楽しい旅をしました。同行された皆様、企画した町の方々に御礼を申し上げます。鈴木 明美(池之島) 初めての海外旅行がこの研修で、とても自分自身刺激を受けたものとなりました。2か国を廻り、宗教の違いやいろいろな人達とのコミュニケーション、街の空気を味わう事ができ、とても良い経験ができたと思っています。

松井 友浩(中之島第四) 研修に参加して感じたことは、実際には最低限のマナーさえ守っていれば何も心配することはない、かえって他の国よりも観光客にとっては過ごしやすい国だと思えます。そのマナーを守らないのはほとんどが日本人であり、逆に同じ日本人として恥ずかしいくらいでした。これから海外に行く方も、その辺を注意して行動した方がいいのではないのでしょうか。

岩崎 雅子(中之島第四) 「日本人は金持ち」と、彼女シンガポール滞在中に立ち寄ったフットマッサージ店のスタッフは言った。その一言だけで日本人を語られたことが私は哀しかった。この研修で自己を振り返り、また、日本を知ること内面的な向上に努めていかなければならないと強く思った。

石田 元治(中条中) シンガポール・マレーシアの研修に参加させていただき、両国の近代化、経済成長の現状、教育・文化や歴史を知る機会を与えていただき、町当局に深く感謝申し上げます。この貴重な体験を今後の仕事・生活面に大いに役立て、生かしていきたいと思えます。

室橋 えみ子(中之島第七) 日本とは違った、いかにも南国らしい、旅人のヤシの木、鉄砲玉の木、色鮮やかな花々など、美しい景色が深く印象に残りました。

大野 太(中条宮村) 2か国共に想像以上に大都会でした。高層ビルが建ち並びインフラも整備されていました。特にシンガポールは街の美観に気がつけていて、大都会でありながらゴミ一つ落ちていない美しい街でした。又、毎年経済成長が10%近く伸びているとかで、活気に満ちていました。数日の滞在でしたが、私には刺激的な経験でした。

大竹 雅子(中之島第三) 美しいと思ったのは、マレーシアの民族舞踊とシンガポールのオーチャード通りのクリスマスイルミネーションの飾りつけ。あれっと思ったのは、シンガポールの公園のポイ捨てタバコと果物売場のゴミブリエでした。

佐野 郁代(中西) 好奇心とチャンスを生かして、自分で歩き、映像でなく自分の目で察することは楽しいこと。多民族アジアで「お互いを尊重しあい、領域をおかさな社会」シンガポール、マレーシアの興味深い「味」がそこにあります。

な公園で興味を引いたのは、世界の主要都市の方向と距離を表わす小看板が設置されていること。ちなみに東京との距離は5300km。ミス・ジャックリーンの説明「シンガポールに訪れる人は年間600万人。国別では日本人がトップ」。水は東南アジアでは珍しく水道水が直接飲める。水源はマレーシア。この辺にも現在の国力の差がでている。シンガポールの国花は蘭。蘭を中心とした国立植物園に我々一行は圧倒される。広大な敷地の中に、蘭をはじめ色々な樹木、植物が百花繚乱、見事としか言いようがない。世界各國のVIPも立ち寄るのである。日本の皇族、首相の記念植樹が目につく。夜のシンガポールは一段と華やか。きらびやかなイルミネーション、そして早くもクリスマスイルミネーションの中、名物・輪タクで目抜き通

り一周。翌日は、ヤオハングループのアジア戦略の拠点・IMMを視察。塚本社長直々の説明を受ける。その後、リゾート地・セントーサ島、そして夕食後には、今回の視察の一つの目玉であった現地在住日本人との懇談会。中村・新井の両氏(いずれも10年以上在住、現地企業の幹部クラス)の話に要約すると「多民族国家であるが民族間の棲み分けがうまくいっており、政治的にも安定している。建国以来、リークアンユーの卓越した指導力で造り上げた人工的都市国家と言ってもいい。教育水準は高く、唯一の大学である国立シンガポール大学に入る為、小学生の頃から受験競争。慣れてしまえば、これ程住みやすい国はない。たいへん参考になる。

21世紀はアジアの世紀といわれていますが、今回の研修でダイナミックに変貌しているアジアの一端に触れることができ、同じアジアの一員である我々日本人、そして中之島町民として、有意義な研修の旅であったことを報告して終わります。



ヤオハングループ国際卸売センターでの研修



12月6日、中之島公民分館の宮部分館長から樋山町長に寄付金が

公民分館統一事業として十一月十日(日)、町民文化センターで開催された「藤木葉実コンサート」の収益金二万二千百九十九円を、このたび、町にご寄付いただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

善意に感謝いたします カメラ散歩



公民分館主催コンサートの収益金を町へ

中通保育所クリスマス発表会



「セーラースターズ」による可愛い踊り

みんなで楽しいクリスマス

サンバルコなかのしま各保育所でクリスマス会。町内各保育所で、楽しい楽しいクリスマス会が開かれました。中通保育所では、十二月十九日(木)に発表会を兼ねたクリスマス会が行われ、歌や踊り、可愛らしいミュージカルなどが次々に披露されると、集まった父兄からは大きな笑いと拍手が沸き起こりました。



ミュージカル「しらゆきひめ」から



サンバルコなかのしまでも、デイサービス利用者によるクリスマス会が十二月十六日(月)から五日間にわたって開かれました。職員の手作りによるジャンボな紙芝居やフォークダンスを楽しんだ後、サンタクロースから一人一人にステキなプレゼントも。参加されたお年寄りの輝く笑顔がとても印象的でした。

サンバルコなかのしまクリスマス会



ジャンボな紙芝居「ツバメのおんがえし」

中条保育所もちつき大会



ちょっと重いけど……上手につきました

十二月十二日(木)・十三日(金)の両日、商工会青年部・婦人部のみなさんが町内各保育所を訪問。杵と臼を使っての、もちつき大会を行いました。



つきたてを「あんころもち」や「きなこもち」に

一足早く正月気分を

商工会青年部・婦人部が各保育所でもちつき大会

子どもたちも杵を両手にベタンベタン。みんなが上手につきました。つきたてのモチは、婦人部のみなさんが中心となってひと口サイズの「あんころもち」や「きなこもち」に握り直され、それを子どもたちはおいしそうにいただきました。

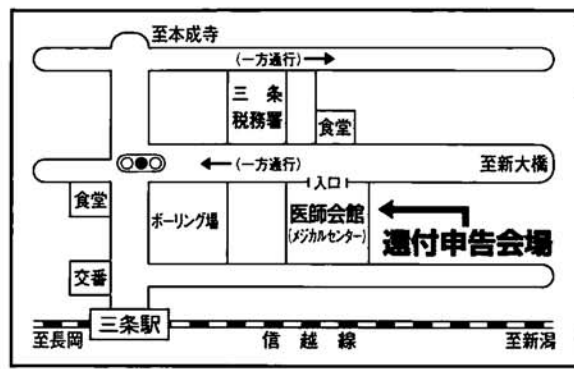
所得税の還付申告はお早目に

サラリーマンでも所得税が戻るとき

確定申告をしないでよい場合でも、次の人は還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

- ①源泉徴収された配当や原稿料などの収入が少額で、しかもその他の所得もあまり多くない人
- ②給与所得や退職所得のある人で、雑損控除、医療費控除、寄付金控除、住宅取得等特別控除などを受けることができる人
- ③給与所得者で、年の途中で退職し、その後就職しなかったために年末調整を受けなかった人
- ④予定納税をしたが、確定申告の必要がなくなった人

確定申告書は、確定申告の期間(平成九年二月十六日～三月十七日)中に提出することになります。この期間にかかわらず、源泉徴収された年または予定納税額



を納付した翌年の一月以降であれば提出することができます。確定申告の期間は非常に混雑しますので、還付申告のできる人はご自身で記入の上、郵送などにより確定申告書をお早目に提出してください。

還付申告の相談を受けた方は

給与所得者・年金受給者の還付申告に関する相談を次のとおり受け付けます。

＊期間
2月3日(月)～3月17日(月)
(土・日・祭日及び3月4日)

国民年金コーナー

問い合わせ先
町民課 (☎61-2014)

基礎年金番号が1月からスタートしました!

「基礎年金番号」のお知らせはあなたのところへ届きましたか?

- 基礎年金番号通知書 → 国民年金・厚生年金・共済組合に加入中の人
- 新年金証書 → 国民年金・厚生年金の年金受給者

基礎年金番号は正確な年金支給の暦年です

基礎年金番号は、現在、各年金制度ごとに付けている年金番号を、共通して使用できるようにするものです。転職などにより、国民年金や厚生年金保険、共済組合等、加入する年金制度が変わっても年金加入記録は一つの番号のもとに保管され、年金の支給が間違いなく行われるようになります。

(火)・6日(木)を除く

＊時間
午前9時～午後4時(正午～午後1時の間を除く)

＊会場
三条医師会館(メジカルセンター)2階

還付金の受取りは口座振込で

還付申告をされる人は、本人の預貯金口座への振込による還付金額の受取りが便利です。手続きは申告の際、銀行・郵便局等の金融機関及び口座番号を申告書に記載するだけで済みますので、是非ご利用ください。

中之島町図書館休館日

- 1/1(祝)・2(木)・3(金)・4(土)・6(月)・13(月)・15(祝)・20(月)・27(月)
- 2/3(月)・10(月)・11(祝)・17(月)・24(月)



マナビプラザなかのしま information

日時	内容	場所	備考
1月26日(日) 14:00開演	文化講演会 講師 神津かんな	文化ホール	入場無料 ただし、整理券が必要
2月26日(木) 18:30開演	南こうせつ コンサート	文化ホール	チケットは 完売しました

問い合わせ先 町民文化センター「マナビプラザなかのしま」(☎66-1310)



ウィンターふれあいハート フェスティバルを開催

中之島つくりの熟みなさんによる「あったか」イベント、「ウィンターふれあいハートフェスティバル」が、今年も盛大に開催されます。

○日時
2月16日(日) 午前10時～午後4時

○会場
農村環境改善センター

○内容

- 「第1部」
「ようこそふれあい広場」
- 子ども美術展(町内保育所)・春を呼ぶ可愛いスターたち(町内小学校)
- 伝統芸能
- 懐かしい味、新しい味、ホットサービス

- 特産品ショッピング
- もちつき大会、つきたてもちサービス
- ふれあいティッシュ抽選(特産品を500名に)

「第2部」

「ウィンターふれあい 芸能ステージ」

- こんにちはみなさん(農工商業各種団体グループ、一般参加者による芸能交流)
- きらめく若人のサウンド(中之島中学校吹奏楽部)

▽問い合わせ先

産業課(☎61-2015)

献血にご協力を

献血会場を次のとおり開設します。冬期は血液が不足します。多数のみなさんからのご協力をお願いします。

○日時

1月24日(金) 午前10時～正午・午後1時～3時

○会場

役場前

○献血方法

200ml、400ml

※問診にご協力ください。

問診とは、献血の受付時に実施

施している身体の状態を正確に把握するために各問診項目(全15項目)に「はい・いいえ」で

答えていただくものです。献血者の健康を守るため、また、ウイルスなどによる感染症から患者を守り安全性の高い血液を提供するために、問診にご協力ください。

「5回以上の献血者を表彰」

町では献血事業の推進と普及を図るため、5回以上の献血をいただいた方を表彰しています。該当する方は、次の要項により申請してください。

○日時

5回以上献血した町内在住者で、過去に町から表彰等を受けたことのない方

○申請期限

1月31日(金)

○持参品

献血手帳、印鑑

▽申請及び問い合わせ先

保健福祉課(☎61-2016)

家庭看護教室 講習会を開催を実施

日本赤十字社中之島分区分では、家庭看護に関する講習会を開催

します。

○日時

2月20日(木)、2月28日(金)、3月7日(金)、3月13日(木)の四日間

○会場

農村環境改善センター

○内容

看護の心得、寝具と体の移動、排泄の世話、体の清潔など

○講師

日赤家庭看護法教師

○受講対象

中之島地区に在住の、病人や老人をかかえている方やボランティア活動に興味のある方

○募集人員

20名(定員になり次第締切)

○参加費

300円(テキスト代)

○申込期限

2月5日(水)

▽申込及び問い合わせ先

サンバルコなかのしま(☎61-0688)

生涯を通じた女性の健康支援事業を実施

国の「生涯を通じた女性の健康支援事業」の一環として、無

料の不妊専門相談センターが開設されます。

○対象者

●不妊で悩む夫婦等

●不妊治療の結果、多胎児の出産などで育児上の不安や悩みをもつ母親等

○事業内容

夫婦の健康状態に応じた不妊に関する相談指導を行う

○相談日

毎週火曜日の午後3時～5時

○相談会場

新潟大学医学部付属病院産婦人科外来内、新潟県不妊専門相談センター

▽申込及び問い合わせ先

新潟大学医学部産科婦人科学教室(☎025-225-184)

※電話受付時間：午前10時～午後4時

改定・大検制度の説明会と個別相談会を開催

財団法人産業開発青年協会大検情報センターでは、今年大幅な変更・改定が行われた大検(大検)の制度の説明会と個別相談会を開催します。

○日時

1月14日(火)(日曜・祝日除く)

○届出の期限

1月14日(火)

○届出及び問い合わせ先

三条保健所地域保健課(☎0256-36-2363)

▽届出及び問い合わせ先

新潟県福祉保健部健康対策課(☎025-225-1551)

1 内線2656

(☎025-285-551)

(☎025-6786)

(☎025-6786)

NHK学園通信講座の 受講者募集

NHK学園では、「生涯学習通信講座」などの受講者を募集しています。

趣味と教養講座に加え、4月からは国家資格・介護福祉士の受験資格が2年間で取得できる福祉コースも開設します。

○開設講座(80講座)

●国語、数学、英語の3教科及び面接(満20歳以上の志願者は、希望により3教科に代えて作文での受験が可)

○学力検査

○学力検査

○3月11日(火)

●国語、数学、英語の3教科及び面接(満20歳以上の志願者は、希望により3教科に代えて作文での受験が可)

●社会福祉コース、ホームヘルパー2級課程、手話講座など

●通信制高等学校(普通科コース、選科コース)

○受講申込

○随時受付

調理師の就業届の 提出について

▽資料請求及び問い合わせ先
NHK学園8E01係(〒186東京都国立市富士見台2-36 ☎0425-772-3151)

調理師の資質の向上を目的とする研修等の円滑な実施のため、平成5年に調理師法の一部を改正し、就業する調理師の届出制度が創設されました。

○届出の必要な調理師
次に掲げるところで調理の業務に従事している調理師

- 飲食店営業、喫茶店営業、魚介類販売業、惣菜製造業
- 寄宿舎、学校、事業所、福祉

2月22日(土) 午後1時30分～4時30分

○会場

新潟県第一総合生協会館(新潟市花園1-2-2)

▽問い合わせ先

財団法人産業開発青年協会大検情報センター(☎0120-555-018)

公立高等学校定時制課程・ 通信制課程の生徒募集

働きながら高等学校教育を受けることができる定時制・通信制課程の生徒を募集しています。

○生徒募集学校

〔定時制課程〕

- 県立：船江、西新発田、新発田南(豊浦分校)、五泉、長岡西(校名変更予定)、三条、小千谷、小出、六日町、十日町、高田南
- 市立：高志、明鏡

〔通信制課程〕

- 新潟、高田南
- 応募資格
- 平成9年3月に中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業見込みの者
- 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者

新潟県の最低賃金

新潟県最低賃金	時間額	日額
	602円	4,809円
産業別最低賃金	時間額	日額
電気機械器具製造業	691円 (引上額15円)	5,526円 (引上額124円)
各種商品小売業	659円 (引上額16円)	5,265円 (引上額131円)
自動車(新車)、自動車部品・付属品小売業	689円 (引上額15円)	5,500円 (引上額126円)

新潟労働基準局
労働基準監督署
新潟県労働基準協会連合会

ただいま工事中

場所	工事名	工事費	工事者名	竣工予定
中之島	枝1086号線外下水道工事	664	(株)松井組	9.3.5
中之島	枝1080号線外下水道工事	306	松井木材建設	9.2.23
中之島	枝1059号線外下水道工事	587	(有)丸月組	9.3.5
中之島	枝1034号線外下水道工事	247	丸實建設(株)	9.2.23
中野西	中野西興野線道路改良工事	896	(有)宝建設	9.3.20
大口	大口居掛16号線道路改良工事	431	(株)葦沢工業	9.3.20
小沼新田	防火水槽(40トン級)新設工事	606	新興建設(株)	9.3.30
池之島	防火水槽(20トン級)新設工事	478	(株)松井組	9.3.25
中野西	防火水槽(20トン級)新設工事	453	(有)宝建設	9.3.15
中野西	防火水槽(20トン級)新設工事	464	(株)遠藤建設	9.3.15
赤沼	防火水槽(20トン級)新設工事	453	新興建設(株)	9.3.15